

性教育講演会受講報告書

- 1 日 時 令和7年6月27日（金）14：25～15：15
- 2 場 所 岡山県立岡山南高等学校 生徒用会議室
- 3 参加者 3年生生徒、PTA 会長、副会長、学級役員
- 4 講演名 「成長と性徴～あなたの大切な未来のために～」
- 5 講 師 倉敷成人病センター 看護部 参与 岸本 長代 先生

6 感 想

- ・性について知るということは、自分を大切にすることであり、それができなければ自分以外の人も大切にできない。自分を大切にすることで自分以外の人を大切にできるということを改めて認識できた講演だった。
- ・性についてオープンに話すことができる今の時代はとても良いと思った。
- ・「幸せになるための性」という言葉の大切さを実感した。先生に生まれてきてくれたことは奇跡だと教えていただき、子どもたちは、その言葉を忘れずに、自分や周りの人を大切にしてほしい。
- ・親子では中々話し合いができにくい内容をわかりやすく子どもたちへ伝えて下さり、とても有難かった。
- ・岸本先生は自分が出産した際にお世話になった助産師さんだったためお話が聞けて嬉しかった。岸本先生のことを子どもに伝えたいと思った。
- ・自分を大切にすることの肝要さと性について子どもたちが考えられる機会になったと思う。
- ・「同意」の大切さ、相手にも想いがあるということを知り、お互いに悲しい思いをすることがないようにしてほしい。
- ・幸せになるための命の教育、とても勉強になる講演会だった。
- ・子どもがどこまで理解しているのか気になったため、機会があれば子どもと性について話をしたいと思った。
- ・子どもたちが性についてしっかり理解して成長して幸せになってほしい。
- ・女子の悩み2位である「妊娠・出産」について男子はあまり考えていないアンケート結果だったが、理性で自分を律することができるように、性について考える良い機会になったと思う。
- ・自分を大切にすると人を大切にすることに繋がること、妊娠・出産には責任と覚悟がいることを子どもにも伝えられる講演で為になった。
- ・子どもが普段イライラすることがあったり、「学校が楽しくない」と言うことがあったりするが、今の自分を大切にしてほしいと思った。また、私自身も自分や周りの人を大切にしようと思った。
- ・先生の助産師人生の中で深く考えたことや驚いたこと、困ったことなど実体験に基づいた話をもっと聞きたいと思った。
- ・長い人生の中で妊娠・出産する時期についてしっかり考えることができるようなお話だった。但し、妊娠・出産の時期を逃さないように考えすぎないことも大事だと思った。